

第1回 高校生SDGs選手権大会 ポスター発表 説明資料

学校名	北九州工業高等専門学校
チーム名 (メンバー名)	O.T.O 班 (小野雄介, 岡田響也, 竹本拓矢)
作品タイトル	コミュニティ形成や企業支援をするサービス
関係する SDGs のゴール	「8 働きがいも経済成長も」、「11 住み続けられるまちづくりを」
説明文	<p>北九州市にある学校の卒業生が地元就職する割合が低いことが課題の一つとなっている[1]。原因の一つとして、就職希望者のスキルや関心と受け入れ先の選択肢とのアンバランスが考えられる。</p> <p>一方、北九州市は起業への支援策を実施しているが、起業を試みる人たちはビジネスの維持・拡大のために、一緒に働ける人材を確保する必要がある。</p> <p>本活動では、北九州市で起業した人たちと、幅広い選択肢の中から関心を持てるビジネスで自分のスキルを生かし北九州で働きたい人たちをつなげることで、北九州発ビジネスを拡大する枠組を構築することを目的としている。</p> <p>上記の枠組を構築できれば、高付加価値セクターや労働集約型セクターを生み出し、多様化、技術向上及びイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成できるものと考えられる。また、生産活動や適切な雇用創出、起業、創造性及びイノベーションを上記の枠組の中でつながったコミュニティで支援することで成長を期待できる。加えて、移住労働者、特に女性の移住労働者や不安定な雇用状態にある労働者に対し、安全・安心な労働環境の整備を促進できる。</p>
課題、 今後の展開など	上記の枠組を構築するに当たり、オンラインシステムの構築を検討している。また、技術的には実現可能であるが、運営を継続するに当たり、母体を用意する必要がある。
参考文献等	[1] 北九州市、「北九州市の現状」、 https://www.city.kitakyushu.lg.jp/files/000689537.pdf

(説明文は1ページ以内)